

分野別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち	
分野	1 幼児教育	
担当部署	子ども福祉課/生涯学習課	
現状と課題	<p>◆本町の幼児教育は、教育と保育が一体となった認定こども園(4園)と幼稚園(1園)で行われていますが、今後も質の高い幼児期の教育や保育の場を継続して提供する必要があります。</p> <p>◆幼児期(3歳～5歳)の教育は、人間形成の基礎を培う大切な時期であり、保育ニーズの多様化に応じた保育園との連携はもとより、小学校との連携、協力の強化をはかる必要があります。</p> <p>◆教育の出発点である幼児期の家庭教育は、子どもをよりよく育てるために重要であることから、多様な学習や交流ができる場を提供するとともに、対象となる保護者などのニーズを捉えながら、地域が一体となって地域の特性に応じた子育てに関する取り組みを強化する必要があります。</p>	
めざす方向	<p>■幼児期における家庭の教育力向上のため、子育てに関する学習機会の提供と子育て支援者を含めた交流する場の充実など、地域が一丸となって楽しく子育てができるよう支援に努めます。</p> <p>■就園を希望する全ての幼児が適切な教育を受け、保護者のニーズに応えられるよう、認定こども園および幼稚園整備の側面的協力を努めます。</p>	
施策	施策名	対応するSDGsの17の目標の番号 (1～17)
	(1) 幼児を対象とした子育て支援【子ども福祉課】【生涯学習課】	4
	(2) 幼稚園教育の促進【子ども福祉課】	4
	(3)	
	(4)	
	(5)	
	(6)	
	(7)	
	(8)	

施策別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち							
分野	1 幼児教育							
施策・【担当部署】 / 施策の内容(詳細事項)								
	(1)幼児を対象とした子育て支援【子ども福祉課①、②、④】【生涯学習課①、③、④】							
①	子育てサークル活動など、親子の交流促進を支援します。							
②	子育てに役立つ情報を提供し、安心して子育てができるよう支援します。							
③	幼児教育に関する相談体制の充実と学習機会の提供や情報発信などに努めます。							
④	子育て支援センターを中心に地域一丸での子育て支援に取り組みます。							
	(2)幼稚園教育の促進【子ども福祉課】							
①	幼稚園と保育園の連携や小学校との連携などを強化します。							
②	保護者のニーズに応じた、認定こども園など幼児教育や保育の充実をはかります。							
③	就園を希望する幼児が適切な教育を受けられるよう、認定こども園や幼稚園の整備について側面的に協力します。							
④	保護者の経済的負担を軽減するため、幼児教育・保育の無償化施策を着実に推進します。							
目標指標								
	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
(1)-1	子育て支援センター設置数【子ども福祉課】	子育て支援センターの実施設数	4か所	R1	5か所	R6	5か所	R12
	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
(1)-2	幼児教育に関する学習機会【生涯学習課】	幼児家庭教育学級の開催数	10回	R1	10回	R6	10回	R12
	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
(2)	認定こども園および幼稚園数【子ども福祉課】	町内にある認定こども園及び私立幼稚園の数	5園	R1	6園	R6	6園	R12

分野別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち	
分野	2 義務教育	
担当部署	学校教育課	
現状と課題	<p>◆改訂された学習指導要領では、子どもたちの「生きる力」を育てるために、学校全体での授業改善が求められており、新たな教科や取り組みが増えています。これらを確実に実現できるような支援や教育環境づくりが必要となっています。</p> <p>◆地域と協働して子どもたちの学びを支えるため、学校と家庭・地域が連携・協働した体制の整備に加え、未就学段階から小中学校までの学びをつなぐ取り組みが必要となっています。</p> <p>◆施設については、引き続き校舎や屋内運動場、プール、グラウンドなどの計画的な整備が必要です。</p> <p>◆感染症対策を講じた「新しい生活様式」を踏まえながら、教育活動を継続し、子どもの健やかな学びを保障していくことが必要です。</p>	
めざす方向	<p>■確かな学力の向上、豊かな心の育成、健やかな体づくりを実現するため、学校の教育環境、支援体制および学校と地域が連携・協働した体制の整備をはかるとともに、保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学の連携を促進します。</p> <p>■特別な支援が必要な児童・生徒に対するきめ細かな指導や支援、相談など、誰一人取り残さない教育を実践していきます。</p>	
施策	施策名	対応するSDGsの17の目標の番号 (1~17)
	(1) 教育環境の整備【学校教育課】	4 7
	(2) 義務教育内容の充実【学校教育課】	1 4
	(3) 特別支援教育の充実【学校教育課】	4
	(4)	
	(5)	
	(6)	
	(7)	
	(8)	

施策別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち							
分野	2 義務教育							
施策・【担当部署】 / 施策の内容(詳細事項)								
(1)教育環境の整備【学校教育課】								
①	スクールバス運行、遠距離通学費への助成を継続します。							
②	保護者の経済的負担を軽減するため、就学援助費の助成に努めます。							
③	保護者の多様な希望に応えるため、「小規模特認校制度」を継続して実施します。							
④	教育施設等長寿命化計画に基づき、学校教育施設を計画的に改修、整備します。							
⑤	教職員住宅の老朽化に伴う改修、整備を計画的に進め、居住環境の改善に努めます。							
(2)義務教育内容の充実【学校教育課】								
①	確かな学力を育むため、個に応じたきめ細かな指導を展開します。また、チーム・ティーチングや、少人数による教育を推進します。							
②	改訂された学習指導要領に基づき、各種教育活動に対応した教育を進めます。							
③	一人ひとりの良さを伸ばす教育、創意工夫を生かした特色ある教育の実践を支援します。							
④	豊かな心を育むため、道徳の授業を要とした道徳教育の充実をはかります。							
⑤	体力・運動能力の向上、運動習慣改善の取り組みを推進します。							
⑥	食育の観点から学校給食の充実とともに、フードロスの削減やフードリサイクルなどの環境教育の推進に努めます。							
⑦	いじめ、不登校、非行などの未然防止・早期発見・早期解消に努めるとともに、心の教室相談員、スクールカウンセラーと連携した取り組みを進めます。							
⑧	学校と地域が連携・協働して子どもたちの成長を支える学校づくりをめざし、コミュニティ・スクールを推進します。							
⑨	保育園、幼稚園、小学校、中学校において、子どもたちの学びをつなぐため、校種間の連携をさらに進めます。							
⑩	教職員の資質・能力向上に資する研修事業を支援します。							
⑪	必要に応じて、学校教材備品を整備します。							
⑫	外国語教育の充実に努めます。							
⑬	情報活用能力の育成や学習活動の充実のため、プログラミング教育を推進します。							
⑭	コンピュータ(タブレット端末)などのICTを活用した学習活動の充実をはかります。							
(3)特別支援教育の充実【学校教育課】								
①	特別支援学級、通級指導学級における児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行うため、個別の指導計画、個別の教育支援計画を活用した体制づくりを進めます。							
②	障がいのある児童生徒が自立や社会参加がはかれるよう、切れ目のない一貫した指導や支援を行い、きめ細かな教育を行います。							
③	教育機器、訓練機器の整備、充実をはかります。							
目標指標								
(1) (2)-1	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
	「小・中学校の教育環境」の満足度【学校教育課】	まちづくり町民アンケート(「満足、やや満足、普通」と回答した割合)	81.3%	R1	83.0%	R6	85.0%	R12
(2)-2	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
	少人数学級やチーム・ティーチングの実施に伴う教員数の増【学校教育課】	チーム・ティーチング教諭、町費負担教諭、学習支援員の数	49人	R1	51人	R6	52人	R12
(3)	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
	「障がいのある児童などの教育環境」の満足度【学校教育課】	まちづくり町民アンケート(「満足、やや満足、普通」と回答した割合)	80.0%	R1	83.0%	R6	85.0%	R12

分野別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち						
分野	3 高校教育、高等教育						
担当部署	企画課/学校教育課/生涯学習課						
現状と課題	<p>◆本町にある北海道音更高等学校(以下「音更高校」)は、これまでも地域を担う人材を輩出し、町と連携した生涯学習プログラムの推進や地域社会と連携した教育、地域活性化に寄与する活動を展開しています。</p> <p>◆少子化の影響により2015(平成27)年度から昼間定時制農業科の募集を停止し、普通科単位制へ移行するなど、特色ある教育課程の編成に取り組んでいますが、入学希望者数は減少傾向にあります。</p> <p>◆帯広大谷短期大学は、1988(昭和63)年に本町に移転して以来、時代のニーズに応じた教育課程を編成し、地域の求める人材を養成するとともに、町と連携した生涯学習プログラムの推進などに取り組んでいます。また、2010(平成22)年には本町と包括連携協定を締結し、まちづくりにおける重要なパートナーとして、各種計画の策定や調査事業などを協働で実施しています。</p> <p>◆大学は、地域の知的拠点であり、教育、研究、地域貢献を3つの柱とし、学習機会の提供、人材育成のほか、地域の産業や文化の振興などに重要な役割を担っていますが、少子化に伴う学生数の減少が課題となっています。</p>						
めざす方向	<p>■本町唯一の高校である音更高校の魅力向上と地域に根ざした特色ある高校づくりを支援します。</p> <p>■帯広大谷短期大学の時代のニーズにあった魅力化への取り組みを支援します。</p> <p>■音更高校、帯広大谷短期大学と連携し、それぞれの特色を生かして地域社会に学習の機会と交流の場を提供するとともに、地域、企業、団体など一体となった人づくり・まちづくりの新しい枠組みを検討します。</p>						
施策	施策名		対応するSDGsの17の目標の番号(1~17)				
	(1)	高校教育の継続に向けた支援【学校教育課】	1	4			
	(2)	高校教育、高等教育の充実【企画課】【生涯学習課】	4	8	17		
	(3)						
	(4)						
	(5)						
	(6)						
	(7)						
	(8)						

施策別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち							
分野	3 高校教育、高等教育							
施策の内容(詳細事項)								
(1)高校教育の継続に向けた支援【学校教育課】								
①	経済的な理由によって修学が困難な高校生を支援するため、町の奨学金制度を継続します。							
②	地域活力の向上および特色ある高校づくりのため、音更高校との連携を強化し、魅力向上に向けた取り組みを支援します。							
(2)高校教育、高等教育の充実【企画課①~④】【生涯学習課①、⑤、⑥】								
①	音更高校の魅力向上をはかる取組を支援します。							
②	音更高校、帯広大谷短期大学、団体、企業などが連携した「人づくり・まちづくり」の新しい枠組みを検討します。							
③	帯広大谷短期大学との協働によるまちづくりを推進するほか、同大の学生募集や機能強化などの取り組みを支援します。							
④	帯広畜産大学、北海道立農業大学の機能強化・充実を関係機関へ要請します。							
⑤	地域に開かれた高校や大学をめざし、町民を対象とした各種開放講座などの開催を協働で進めます。							
⑥	本町の教育力向上のため、音更高校と帯広大谷短期大学との教育連携を進め、地域の知的拠点となるよう支援します。							
目標指標								
	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
(1)	音更高等学校の募集間口数【学校教育課】	公立高等学校配置計画における音更高校の募集学級数	4間口	R1	3間口	R6	3間口	R12
(2)	共同・連携生涯学習講座の開催数【生涯学習課】	OOJCオープンカレッジ、高校開放講座などの開催数(年間)	35回	R1	38回	R6	40回	R12

分野別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち						
分野	4 青少年健全育成						
担当部署	生涯学習課						
現状と課題	<p>◆青少年を取り巻く環境は、インターネットなど各種メディアの利用やコミュニケーション形態の変化など大きく変わってきています。</p> <p>◆青少年を心身ともに健やかに育むためには、家庭や地域の教育力の向上をはかることが重要であり、家庭、学校、地域の連携強化が必要です。</p>						
めざす方向	<p>■青少年を取り巻く環境の変化に対応したメディアリテラシー(※)教育、広報活動や相談体制などの充実をはかります。</p> <p>■自主、自立の精神や、規範意識を持つ、心豊かな青少年を育てるために、家庭、学校、地域との連携を深めながら、地域ぐるみで青少年の健全育成に努めます。</p> <p>■体験学習、社会参加活動や少年団をはじめとする各種団体活動を通じて、青少年の健全育成と子どもの居場所づくりに取り組み、協働によるより良い環境づくりを進めます。</p> <p>※メディアリテラシー:放送番組やインターネット等各種メディアを主体的に読み解く能力や、メディアの特性を理解する能力、新たに普及するICT機器にアクセスし活用する能力、メディアを通じコミュニケーションを創造する能力などのことです。総務省では、放送番組の情報を正しく理解するとともに、トラブルなくインターネットや携帯電話等を利用するなど、メディアの健全な利用の促進をはかるため、各メディアの特性に応じた教材などを開発し、普及を進めています。</p>						
施策	施策名		対応するSDGsの17の目標の番号 (1~17)				
	(1)	青少年育成の推進体制、環境づくり【生涯学習課】	4				
	(2)	青少年の社会参加の促進【生涯学習課】	4				
	(3)						
	(4)						
	(5)						
	(6)						
	(7)						
	(8)						

施策別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち							
分野	4 青少年健全育成							
施策・【担当部署】 / 施策の内容(詳細事項)								
(1)青少年育成の推進体制、環境づくり【生涯学習課】								
①	地域ぐるみでの青少年の健全育成をめざし、町民の積極的な協力体制を充実させます。							
②	メディアリテラシーなどの家庭教育に関する意識啓発や情報提供に努め、相談体制を充実させます。							
③	家庭、学校、地域との連携を深め、地域の青少年育成組織の充実をはかります。							
④	有害図書・広告など社会環境の浄化に努めます。							
⑤	青少年の非行を防止するため、通報・相談体制の充実をはかります。							
⑥	放課後子ども教室の充実により児童の魅力ある居場所確保に努めます。							
⑦	集団研修施設など、関連施設の長寿命化に努めます。							
(2)青少年の社会参加の促進【生涯学習課】								
①	体験学習を通して社会への参加を促進します。							
②	中学生・高校生のリーダーを育成します。							
目標指標								
(1)	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
	「青少年の健全育成」の満足度【生涯学習課】	まちづくり町民アンケート(「満足、やや満足、普通」と回答した割合)	85.5%	R1	87.0%	R6	88.5%	R12
(2)-1	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
	青少年教育事業の参加者数【生涯学習課】	青少年教育事業の参加者数(年間)	600人	R1	600人	R6	600人	R12
(2)-2	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
	中学生・高校生リーダーの活動人数【生涯学習課】	小学生リーダー研修会にボランティアで参加する中学生・高校生リーダーの人数	10人	R1	20人	R6	30人	R12

分野別基本計画調査

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち	
分野	5 生涯学習	
担当部署	生涯学習課	
現状と課題	<p>◆生涯学習などの社会活動は生きがいをもたらし、人生の充実につながることから、その推進が求められています。</p> <p>◆生涯学習講座などの受講者が固定化される傾向にあることから、より幅広く、多くの人に受講してもらうことが課題となっています。</p> <p>◆情報化など急激に変化する社会環境に対応し、心豊かな人生を歩むことができるよう、町民が生涯にわたり「いつでも」「どこでも」「だれでも」自由に学習機会を選択し、学ぶことができ、その成果が社会にも還元されるような生涯学習社会の実現が求められています。</p> <p>◆多様な学習ニーズに応えるためには、さまざまな学習機会の提供や活動拠点などの整備に加え、感染症対策を講じた「新しい生活様式」を取り入れるなど、環境整備が必要となっており、関係機関などとの連携が不可欠です。</p>	
めざす方向	<p>■生涯学習に取り組む人の拡大をはかります。</p> <p>■生涯学習によるまちづくりを進めるため、町民と町の連携・協力体制をより一層深めていくとともに、町民の学習の成果を活かすことのできる生涯学習社会をめざします。</p> <p>■町内外の関係機関や各分野の専門家などと連携しながら、多様な学習機会の提供をはかります。</p> <p>■生涯学習センターを活動拠点としながら、関係施設と連携して、生涯学習活動の充実をはかります。</p>	
施策	施策名	対応するSDGsの17の目標の番号 (1~17)
	(1) 生涯学習の推進体制、人材の確保【生涯学習課】	4
	(2) 学習機会の提供、相談体制の充実【生涯学習課】	4
	(3) 施設の活用、連携【生涯学習課】	4
	(4)	
	(5)	
	(6)	
	(7)	

施策別基本計画調査

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち							
分野	5 生涯学習							
施策の内容(詳細事項)								
(1)生涯学習の推進体制、人材の確保【生涯学習課】								
①	学校・大学等の教育関係機関、社会教育団体や企業と連携し、生涯学習推進体制を充実させます。							
②	町民の多様な生涯学習活動を支援する指導者を養成し、リーダーバンク登録者の拡大と制度の充実をはかります。							
③	専門的知識や経験、資格を持つ人材を発掘し、生涯学習の指導・サポート体制の充実をはかります。							
(2)学習機会の提供、相談体制の充実【生涯学習課】								
①	多様な学習ニーズに対応する生涯学習情報を広く周知し、感染症対策として「新しい生活様式」を取り入れた学習機会の提供に努めます。							
②	生涯学習への理解や参加を促進するため、相談体制の充実をはかります。							
③	関係機関との連携を深め、共有する情報の活用に努めます。							
(3)施設の活用、連携【生涯学習課】								
①	生涯学習センターにおいて、学習活動や交流の場を提供するとともに、生涯学習に関する情報提供を行い、活動拠点として利用促進に努めます。							
②	地域の実情に即した公民館の施設運営を推進します。							
目標指標								
(1)-1	目標指標名 「生涯学習の情報や機会の提供」の満足度【生涯学習課】	指標の説明 まちづくり町民アンケート(「満足、やや満足、普通」と回答した割合)	当初数値 83.1%	年度 R1	中間数値 84.5%	年度 R6	目標数値 86.0%	年度 R12
(1)-2	目標指標名 リーダーバンクの登録者数【生涯学習課】	指標の説明 指導者のリーダーバンクへの登録者数(累計)	当初数値 62人	年度 R1	中間数値 70人	年度 R6	目標数値 80人	年度 R12
(2)-1	目標指標名 共同・連携生涯学習講座の参加者数【生涯学習課】	指標の説明 OOJCオープンカレッジ、高校開放講座などの参加者数(年間)	当初数値 1,691人	年度 R1	中間数値 1,800人	年度 R6	目標数値 2,000人	年度 R12
(2)-2	目標指標名 生涯学習によるまちづくり事業の参加者数【生涯学習課】	指標の説明 「生涯学習フェスティバル」「生涯学習まちづくりセミナー」の参加者数	当初数値 2,498人	年度 R1	中間数値 2,500人	年度 R6	目標数値 2,600人	年度 R12
(3)-1	目標指標名 生涯学習センターの利用者数【生涯学習課】	指標の説明 生涯学習センターの年間利用者数	当初数値 3,373人	年度 R1	中間数値 3,400人	年度 R6	目標数値 3,500人	年度 R12
(3)-2	目標指標名 公民館の利用者数【生涯学習課】	指標の説明 地区公民館の年間利用者数	当初数値 7,837人	年度 R1	中間数値 9,500人	年度 R6	目標数値 10,000人	年度 R12
(3)-3	目標指標名 集団研修施設の利用者数【生涯学習課】	指標の説明 集団研修施設の年間利用者数	当初数値 5,441人	年度 R1	中間数値 5,500人	年度 R6	目標数値 6,000人	年度 R12

分野別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち						
分野	6 社会教育						
担当部署	生涯学習課/図書館						
現状と課題	<p>◆各世代で求められているさまざまな学習ニーズに応えるため、多様な学習機会の提供や学習活動への支援が求められています。</p> <p>◆ふるさと教育は、子どもたちの郷土に対する意識を高め、未来を担う人材育成につながります。今後のまちづくりを担う人材にとって大切な豊かな郷土愛を育むためには、郷土の歴史を学ぶ効果的な活動を推進する必要があります。</p> <p>◆図書館では、「音更町子どもの読書活動推進計画」に基づいた子どもの読書環境の整備および計画的な図書購入による蔵書の整備を進めています。今後、更なる機能充実をはかるため、各世代のニーズに合わせた学習情報の提供、読書活動の支援に努めるとともに、蔵書の新陳代謝をはかりながら図書館資料を充実させることが必要です。</p>						
めざす方向	<p>■各世代の学習ニーズをふまえ、広報活動や関係機関・団体などへの学習情報の提供を充実させるとともに、生涯学習リーダーバンクの指導者の育成・活用など、指導体制の向上を図りながら地域に根ざした社会教育を計画的に推進します。</p> <p>■子どもたちの豊かな郷土愛を育むため、効果的で充実した郷土の歴史を学ぶ機会を提供するとともに、専門的な知識を持つ人材の活用をはかります。</p> <p>■図書館については、町民の学びの場として、関係機関と連携した学習活動の支援と環境整備に努めるとともに、適切な学習情報の提供と蔵書の充実により、読書活動の拡大・推進をはかります。</p>						
施策	施策名		対応するSDGsの17の目標の番号 (1~17)				
	(1)	学習機会の拡充、活動の支援【生涯学習課】	4				
	(2)	図書館の充実【図書館】	4				
	(3)						
	(4)						
	(5)						
	(6)						
	(7)						
	(8)						

施策別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち							
分野	6 社会教育							
施策の内容(詳細事項)								
(1)学習機会の拡充、活動の支援【生涯学習課】								
①	青少年の心身の健やかな成長と生きる力の育成をはかるため、子どもの主体的な学習や活動を支援します。							
②	成人の生きがいづくりや心の豊かさ、充実感を求める学習ニーズなどに対応するため、成人教育に関する学習活動を促進します。							
③	青少年の健全育成や保護者の教育を充実させるため、家庭教育に関する学習活動を促進します。							
④	高齢者をはじめ町民が地域社会に貢献する場を増やすため、世代間交流や社会参加活動を促進します。							
⑤	町民の学習ニーズをふまえながら、充実した学習機会を設定します。							
⑥	体系的に郷土の歴史を学ぶことができるよう、専門的な人材を活用しながら、郷土資料や学習機会の充実をはかります。							
(2)図書館の充実【図書館】								
①	学習情報を適切に提供できるよう整備を進めるとともに、学習相談体制の充実をはかります。							
②	図書館活動を充実させるとともに、新刊書を中心に町民の要望に応えられる図書資料の整備を進めます。							
目標指標								
(1)-1	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
	郷土資料室の利用者数【生涯学習課】	郷土資料室の年間利用者数	696人	R1	800人	R6	900人	R12
(1)-2	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
	社会教育事業の参加者数【生涯学習課】	幼児家庭教育学級、高齢者学級、生涯学習講座などの参加者数(年間)	575人	R1	650人	R6	700人	R12
(2)-1	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
	図書館入館者数【図書館】	図書館の年間入館者数	96,284人	R1	110,000人	R6	125,000人	R12
(2)-2	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
	年間一人当たり貸出冊数【図書館】	町民一人当たり貸出冊数(年間)	5.8冊	R1	6.2冊	R6	6.6冊	R12

分野別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち	
分野	7 スポーツ	
担当部署	スポーツ課	
現状と課題	<p>◆スポーツ活動は、心身の健全な発展に資するほか、病気予防やレクリエーション、さらにはスポーツを通じて社会とつながるなどの効果があり、スポーツ実施状況は全国的に年々高まりを見せています。</p> <p>◆スポーツ活動への参加意欲が高まるにつれ、町民の活動施設や活動内容へのニーズも、多様化、高度化しており、これらに対応したスポーツ活動の機会の充実に加えて、施設整備の検討が必要となっています。</p> <p>◆本町は、生涯スポーツの観点から、誰もが気軽にスポーツに参加できる機会を充実させ、心身ともに健康で充実した生活を営むため、野球場、総合体育館、温水プール、パークゴルフ場、サッカー場などスポーツ施設の整備、充実と子どもから高齢者までを対象とした各種スポーツ活動の推進に取り組んでいます。</p>	
めざす方向	<p>■だれもが気軽に参加できるスポーツ活動機会の拡充と指導者の育成に努め、町民の健康づくりを進めます。</p> <p>■スポーツの振興のため、関係団体などと連携し、その活動を支援します。</p> <p>■スポーツ施設の整備については、老朽化する既存施設の長寿命化をはかるとともに、スポーツ活動の充実に向けた施設整備について検討します。</p> <p>■温水プールと総合体育館、武道館については、多様化する町民ニーズに対応するため、引き続き「指定管理者制度」による民間委託で住民サービスの向上をはかります。</p>	
施策	施策名	対応するSDGsの17の目標の番号 (1~17)
	(1) スポーツ活動の促進【スポーツ課】	4
	(2) 利用しやすいスポーツ活動の場づくり【スポーツ課】	4
	(3)	
	(4)	
	(5)	
	(6)	
	(7)	
	(8)	

施策別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち							
分野	7 スポーツ							
施策・【担当部署】 / 施策の内容(詳細事項)								
(1)スポーツ活動の促進【スポーツ課】								
①	幼児から高齢者まで幅広い年代や障がいを持つ人が、それぞれの体力に応じた健康づくりをめざすスポーツ活動の普及に努めます。							
②	各種大会に参加する際に、必要な支援を行います。							
③	スポーツ活動を促進するため、各種団体やサークルを支援し、情報の収集、提供と指導体制の充実に努めます。							
④	気軽に楽しめるスポーツを取り入れ、普及させます。							
⑤	スポーツ協会およびスポーツ少年団本部との連携を深め、スポーツ活動の推進および指導体制の充実に努めます。							
⑥	高度化、専門化する競技力向上のため、トップスポーツチームとの連携協定により、スポーツの振興に努めます。							
(2)利用しやすいスポーツ活動の場づくり【スポーツ課】								
①	スポーツ施設の維持管理を計画的に進めます。							
②	スポーツ関連施設以外でも、スポーツ活動に利用できる施設については、有効活用をはかります。							
③	障がいを持つ人でもスポーツ活動ができる設備の配置に努めます。							
④	スポーツ協会および競技団体などと連携をはかり、スポーツ環境充実のため、施設整備について検討します。							
目標指標								
	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
(1)-1	「スポーツ活動の推進」の満足度【スポーツ課】	まちづくり町民アンケート(「満足、やや満足、普通」と回答した割合)	86.1%	R1	87.5%	R6	89.0%	R12
(1)-2	スポーツ教室・大会の参加者数【スポーツ課】	各種スポーツ教室、大会の参加者数(年間)	65,009人	R1	65,300人	R6	65,600人	R12
(2)-1	「スポーツ施設の充実」の満足度【スポーツ課】	まちづくり町民アンケート(「満足、やや満足、普通」と回答した割合)	81.9%	R1	83.5%	R6	85.0%	R12
(2)-2	スポーツ活動利用者数【スポーツ課】	スポーツ活動の施設年間利用者数	342,084人	R1	343,800人	R6	345,500人	R12

分野別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち	
分野	8 芸術、文化	
担当部署	学校教育課/生涯学習課/文化センター	
現状と課題	<p>◆芸術、文化は、地域にさまざまな活力をもたらします。本町においても、優れた芸術文化を鑑賞する機会や、芸術文化活動に参加する機会などを充実させるため、関係団体との連携のもと、地域に根ざしたさまざまな事業を展開しています。</p> <p>◆町指定文化財としては、「十勝駒踊」「東土狩獅子舞」「矢部獅子舞」の3件の郷土芸能の伝承や構造土である「十勝坊主」の保存に努めているほか、町内の史跡の保護、保全をはかるため標柱を設置しています。今後も、これらの保存、活用をはかるとともに、「音更音頭」「音更駒太鼓」「十勝川平原太鼓」を含めた郷土芸能保存団体などの後継者を育成、支援し、豊かな郷土愛を育んでいく必要があります。</p> <p>◆文化協会や文化事業協会など文化団体との連携を深め、町民の文化活動の発表の場づくりなどを行うとともに、文化団体の育成や活動の充実に努めています。</p> <p>◆多様化する芸術、文化への町民ニーズに対応するためには、優れた指導者の確保や活動の場となる施設の充実により参加意欲を高め、活動を促進していくことが必要です。</p>	
めざす方向	<p>■郷土芸能保存団体への支援など、文化財や郷土芸能の保護および保存団体の育成をはかります。</p> <p>■文化財などに親しむ機会を提供するとともに、郷土資料の整備充実により、先住民であるアイヌ民族の文化・歴史をはじめ、郷土の歴史を学び、郷土愛を育む機会の充実をはかります。</p> <p>■個性豊かで新しい地域文化を創造し、町民が主体的に文化活動に関わることができる環境づくりや、その活動支援に努めます。</p>	
施策	施策名	対応するSDGsの17の目標の番号 (1~17)
	(1) 芸術文化活動の促進【生涯学習課】【文化センター】	4
	(2) 文化センターの施設整備・利用促進【文化センター】	4
	(3) 文化財・郷土資料などの保護、活用【学校教育課】【生涯学習課】	4
	(4)	
	(5)	
	(6)	
	(7)	

施策別基本計画調書

章(基本目標)	第3章 生きる力、支える力を育むまち							
分野	8 芸術、文化							
施策の内容(詳細事項)								
	(1)芸術文化活動の促進【生涯学習課①】【文化センター②~④】							
①	芸術文化大会に参加する際に、必要な支援を行います。							
②	町民に優れた芸術文化の鑑賞機会を提供します。							
③	文化協会や文化事業協会などの芸術文化活動団体と連携・協力し、芸術文化の普及と文化事業や活動内容の充実に努めます。							
④	芸術文化活動団体やサークルの活動を支援し、人材の育成に努めます。							
	(2)文化センターの施設整備・利用促進【文化センター】							
①	文化センターの施設整備や維持管理を適切に行い、利用者サービスの向上と利用促進をはかります。							
	(3)文化財・郷土資料などの保護、活用【生涯学習課①~④】【学校教育課④】							
①	町指定文化財や町内の史跡などの保護・保存に努めるとともに、積極的な活用をはかります。							
②	町民の協力を得て、郷土資料を収集し、整理・保存・展示などを通じて活用します。							
③	郷土芸能を継承し、後世に伝えていくため、保存団体の育成や支援に努めます。							
④	アイヌ文化を広く紹介し、その振興と伝承活動の保存に努めます。							
目標指標								
	目標指標名	指標の説明	当初数値	年度	中間数値	年度	目標数値	年度
(1)-1	「芸術文化活動の促進」の満足度【生涯学習課】	まちづくり町民アンケート(「満足、やや満足、普通」と回答した割合)	81.8%	R1	83.0%	R6	84.5%	R12
(1)-2	文化・芸術事業の参加者数【文化センター】	芸術鑑賞や文化祭などの参加人数(年間)	18,106人	R1	18,200人	R6	18,300人	R12
(2)-1	「芸術文化施設の充実」の満足度【文化センター】	まちづくり町民アンケート(「満足、やや満足、普通」と回答した割合)	82.6%	R1	84.0%	R6	85.0%	R12
(2)-2	文化センター利用者数【文化センター】	文化センターの年間延べ利用者数	56,924人	R1	65,400人	R6	66,100人	R12
(3)	「文化財や史跡の伝承保存」の満足度【生涯学習課】	まちづくり町民アンケート(「満足、やや満足、普通」と回答した割合)	82.4%	R1	83.5%	R6	85.0%	R12